海田町のお財布事情

令和7年度、こんなことにお金を使いました

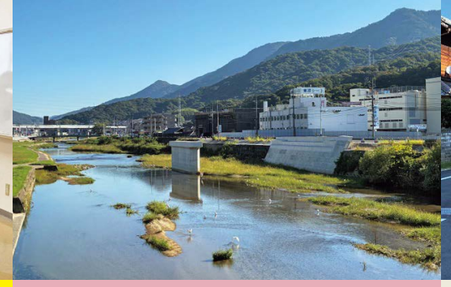
令和７年度決算が、9月開催の海田町議会で認定されました。
海田町にどのくらいの収入があり、どのように使われたのか。
この１年間のお金のやりくりをお知らせします。

保育所整備事業　9,212万円

保育所などに入れないこどもを減らすため、民間事業者が保育施設を整備する費用を補助しました。

妊産婦・乳幼児健康診査事業（5歳児健康診査）　183万円

5歳児を対象に、体の成長や生活習慣、集団生活での様子などを確認する健診を実施。就学前のお子さんをトータルにサポートしました。



畝曽田線整備事業　2億1,050万円

都市計画道路「畝曽田線」の整備に向けて、新しく架ける予定の「（仮称）新畝橋」の土台部分の工事を始めました。

中店窪町線整備事業　8,576万円

都市計画道路「中店窪町線」の付替道路（廃止される道路の替わりとなる道路）を整備しました。

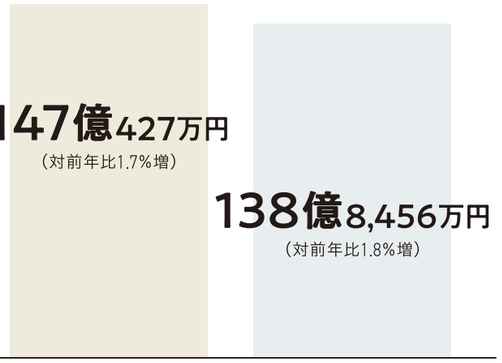
海田町のお財布の中身

お金の使い道をはっきりさせるため、大きく３つの会計（お財布）に分けて管理しています。

① メインのお財布 一般会計

税金などの収入をもとに、町民の皆さんの暮らしにつながるお金の出入りを扱うのが「一般会計」です。

使ったお金を町民1人当たりに換算すると **45.3万円**



民生費	福祉や子育てに	20.5万円
総務費	町の運営に	3.2万円
教育費	学校教育や生涯学習に	5.0万円
土木費	まちづくりに	5.6万円
衛生費	医療や衛生に	5.3万円
公債費	借金の返済に	3.2万円
消防費	消防や防災に	1.3万円
商工費	店舗や会社の発展に	0.4万円
災害復旧費	災害からの復旧に	0.6万円
その他	上記以外の施策に	0.2万円

※令和8年3月末現在の総人口30,637人で算出しています。

② 保険用のお財布 特別会計

保険や医療に関するお金は、一般会計とは別のお財布「特別会計」で管理しています。

会計名	入ったお金（歳入）	使ったお金（歳出）
国民健康保険	21億613万円	20億8,901万円
介護保険	22億7,330万円	22億3,237万円
後期高齢者医療	5億2,033万円	5億1,744万円

③ 事業のお財布 企業会計

水道と下水道は、民間企業に近い仕組みで、使用料などを主な財源とする「企業会計」で運営しています。

会計名	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
水道事業会計	5億2,237万円	4億7,885万円	2億8,490万円	6億9,565万円
下水道事業会計	9億1,156万円	8億5,429万円	5億9,007万円	7億5,225万円

海田町の“貯金箱” 基金残高

将来の大きな支出や災害などに備える、町の“貯金箱”を示すものが基金残高です。

基金名	令和7年度末残高
財政調整基金	30億786万円
公共施設等整備基金	4億4,941万円
海田っ子応援基金	577万円
その他	7億6,924万円
計	42億3,228万円

健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく健全化判断比率は、警戒ラインとなる早期健全化基準を下回りました。
将来負担比率は、将来負担額より基金などの貯金分が上回ったため、値は出ませんでした。

実質公債費比率 その年の収入に占める借金返済の割合です。国が負担する額は除きます。	令和7年度　海田町：6.0% 早期健全化比率：25.0%

令和8年度上半期 お財布の途中経過は？

令和８年４月から９月末までの上半期に、どれくらいのお金が動いたかをまとめました。

● 会計別の収支状況

会計名		予算現額	入った率	使った率
一般会計		146億2,339万円	45.6%	39.0%
特別会計		50億938万円	33.3%	38.9%
水道事業会計	収入	7億4,649万円	35.1%	——
	支出	9億7,716万円	——	27.4%
下水道事業会計	収入	14億7,740万円	47.9%	——
	支出	16億5,621万円	——	40.5%

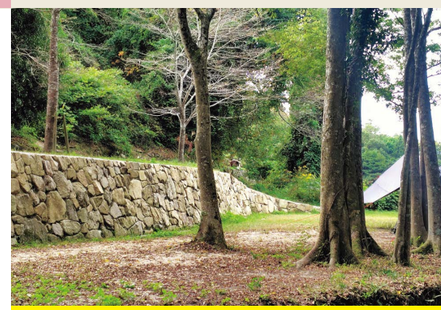
● 地方債・一時借入金の状況

区分	地方債の現在高
一般会計	87億5,213万円
水道事業会計	12億7,213万円
下水道事業会計	51億4,791万円

※ 9月末時点では、一時借入金はありませんでした。

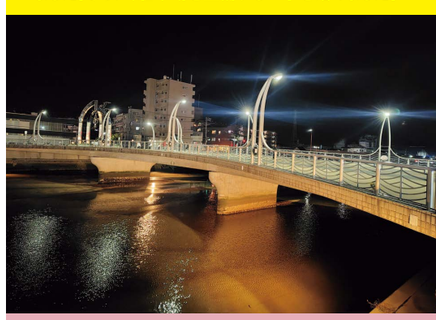
● 財産の状況

区分	面積及び金額
土地	1,633,920㎡
建物	83,210㎡
基金	46億2,274万円



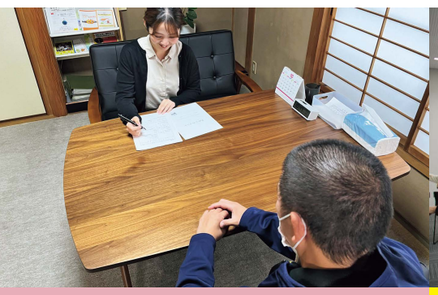
総合公園整備事業（キャンプサイト造成・駐車場整備）　3,683万円

海田総合公園キャンプ場にキャンプサイトを造成しました。さらに、駐車場を整備する工事を始めました。



橋りょう修繕事業（ひまわり大橋橋りょう修繕）　2,084万円

ひまわり大橋の表面や照明を改修する工事を始めました。



障がい者地域生活支援事業（基幹相談支援センター）　1,266万円

障がいのある人やその家族が困ったときに気軽に相談できる窓口として、「海田町障がい者基幹相談支援センター」を設置しました。

地域介護予防活動支援事業（高齢者いきいき活動ポイント）　1,945万円

高齢者の健康づくりや社会参加を応援するため、「高齢者いきいき活動ポイント」のプレミアムチケットの交付を開始しました。

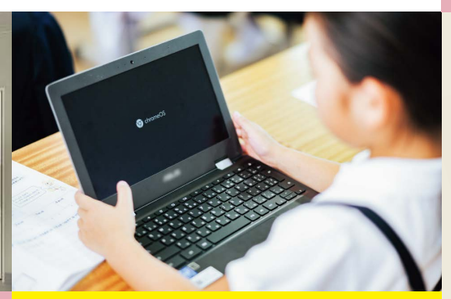
校舎北側イメージパース

小学校建替事業　9,380万円

海田東小学校の校舎建て替えに向けて、基本設計（大まかな計画を決める設計）を終え、実施設計（工事に必要なくわしい設計）を始めました。

中学校トイレ改修事業　1億7,050万円

海田西中学校の管理普通教室棟と体育館のトイレ、海田中学校の体育館のトイレをそれぞれ改修しました。



小中学校ICT活用事業（ネットワーク整備・タブレット更新）　2億3,874万円

小中学校でインターネットを快適に使えるよう、校内のネットワーク環境を整えるとともに、こどもたちが学習に使うタブレット端末を更新しました。

このコーナーでは、海田町のお財布事情をダイジェストで紹介しました。
くわしい情報は、海田町ホームページ「財政」内に掲載しています。

問 財政経営課（役場3階）
☎ 823-9201
FAX 823-9203